

# 低栄養になる前に早期介入を！

低栄養の状態が続くと、QOLが低下し、治療の効果も減少してしまいます。  
そんな状態になる前に、早期に栄養改善を図ることが大切です。

## 【低栄養になる可能性がある患者】

- |               |                                 |
|---------------|---------------------------------|
| ・絶食や長期 PPN 管理 | ・BMI が 18.5kg/m <sup>2</sup> 未満 |
| ・不安定な経腸栄養管理   | ・褥瘡                             |
| ・食欲低下         | ・浮腫                             |
| ・咀嚼困難         | ・嘔気、嘔吐                          |
| ・周術期          | ・下痢、便秘                          |
| ・栄養不良でのリハビリ   | ・体重減少                           |

NST は静脈栄養から経腸栄養、経口栄養までの栄養療法を一貫してサポートしています。  
経腸栄養開始や経口摂取への移行、食上げなど、栄養状態改善目的に NST 介入をご検討ください。

### NST 豆知識

体重測定も栄養指標として重要です。

体重が 1kg 減った場合、エネルギーを 7000kcal 消費したことになります。

1 ヶ月に 5%または 2kg 以上の体重減少が見られる場合はエネルギー摂取不足または消費エネルギーの亢進が考えられます。

※浮腫の改善でも体重減少する場合があります。

NST活動は毎週火曜日 14:30 よりカンファレンスを実施し、その後ラウンドをおこなっています。  
栄養についてお困りでしたら、いつでもご相談ください。